

1月19日 教育子ども委員会（田口一登議員）

請願 6 件を審査

「学童保育制度」「私学授業料助成」の請願が「採択」等に

教育子ども委員会で、11月議会で受理された請願の審査を行いました。「学童保育制度の拡充を求める請願」は「採択」、「私学授業料助成の堅持・拡充を求める請願」は「財政事情勘案のうえ採択」、天白区保育園団体連絡協議会が提出した「保育関係の請願」は一部が不採択（項目により保留、打切）になりました。「千種図書館の新築等を求める請願」と「小中学校の給食費の無料化を求める請願」は「保留（継続審査）」になりました。

小中学校の給食費無料化を求める

このうち「小中学校の給食費の無料化を求める請願」について、田口議員は「名古屋市の小学校の給食費は月3800円。子ども3人を学校に通わせているので、給食費の負担が一月で1万円を超えてたいへん」という保護者の声を紹介し、請

願の採択を求めました。民主党の市議も、「民主党も給食費の無料化を公約している」と田口議員にささやいていました。

小学校給食費無料化には約40億円

教育委員会は、保護者が負担している小学校の給食費を市が助成するために必要な経費は「約40億円」と答弁しました。大企業・金持ち優遇の市民税減税（約110億円余）やムダな大型事業をやめれば出てくるお金です。それでも大変というのなら、部分的、段階的な実施も考えられます。東京都の葛飾区では、「多子世帯の給食費補助制度」として、小中学校に在籍する児童が3人以上いる場合、3人目以降の給食費を無料にしています。



教育子ども委員会での請願審査の結果（2015年1月19日）

請願名（請願者）	請願項目	各会派の態度						結果
		共	自	公	民	減	諸派	
小中学校の給食費の無料化を求める請願（名古屋区住民）	小中学校の給食費を無料に							慎重審査のため 保留
子供たちが健やかに育つために公的保育制度の堅持を求める請願（天白区住民）	1 公立保育所の廃止・民営化及び利益目的の企業の参入をやめる	○	●	●	●	●	●	不採択
	2 公私間格差是正制度を守る							様子を見守る 保留
	3 保育料を値上げしない							
	4 待機児童の解消は、立保育所を含む認可保育所の新增設で対応を	○	●	●	●	●	●	
	5 給食は自園の正規職員がつくる給食を守る	○	●	●	●	●	●	不採択
	6 (1)園舎の老朽箇所修繕を	○	▲	▲	▲	▲	▲	打切
	(2)耐震・防災などの対策を早急に							市の動向を見守る 保留
	(3)公立保育所の送迎用の駐車場を							
	(4)土曜日は、実態に合った人員配置と、給食・おやつの実施を	○	▲	▲	▲	▲	▲	打切
	7 (1)市の責任で学童保育所の土地及び建物を確保し、施設・設備の修繕を							動向を見守る 保留
	(2)障害児受入加算を1人ごとに							
	(3)学童保育指導員の給与に経験加給助成を新設する							
	8 (1)産休あけ・育休あけ入所予約事業実施保育所をふやす							動向を見る 保留
	(2)入所選考の点数制を見直し、各家庭の事情を丁寧に聞き取り、措置する	○	▲	▲	▲	▲	▲	
	(3)各保育所で病後児デイケア事業を。天白区内に病児デイケア事業をふやす	○	●	●	●	●	●	不採択
(4)公立園によるリフレッシュ預かり保育事業に人員配置及び施設の整備を	○	●	●	●	●	●	不採択	
(5)島田第二保育園の延長保育事業を							動向を見る 保留	
(6)障害児を含む兄弟姉妹が、同一保育所に入所できるように	○	●	●	●	●	●	不採択	
(7)ア 障害児認定の年齢枠撤廃を。人的配置、障害児保育補助の維持・拡充を							保留	
イ 天白養護学校の建てかえを							動向を見守る 保留	
ウ 特別支援学級は、希望者が一人でも設置を								
エ 区役所区民福祉部民生子ども課に、障害児入所に対応できる職員配置を	○	▲	▲	▲	▲	▲	打切	
学童保育制度の拡充を求める請願（名古屋市学童保育連絡協議会）	2015年度からは国予算の当年度執行に努める	○	○	○	○	○	○	採択
千種図書館の新築等を求める請願（千種図書館を考える会）	(1)千種図書館は安全・安心な建物に							動向を見守る 保留
	(2)バリアフリーに							
	(3)建物全体を広くし、常設の自習室、会議室、親子でくつろげる部屋、機器活用スペースなどの設置を							
	(4)駅に近い場所に							
	(5)意見や要望が反映されるワークショップを開く							
私立高校生に対する授業料助成の堅持・拡充を求める請願（愛知私学助成をすすめる会）	市独自の授業料助成額を、県の授業料助成額変更に伴い、是正・増額する	○	○	○	○	○	○	財助採択

○=賛成 ●=反対 ▲=打切 ×=議席無し 共：日本共産党 自：自民党 減：減税日本ナゴヤ 公：公明党 民：民主党 諸派：13会派15人（民政クラブ、名古屋維新の会、名古屋市民クラブ、市民クラブ、減税日本 市志の会、減税日本 元祖・庶民革命、市民主権クラブ、創名会、地方分権改革会、無所属クラブ、ナゴヤの会、民和会、政和クラブ）